

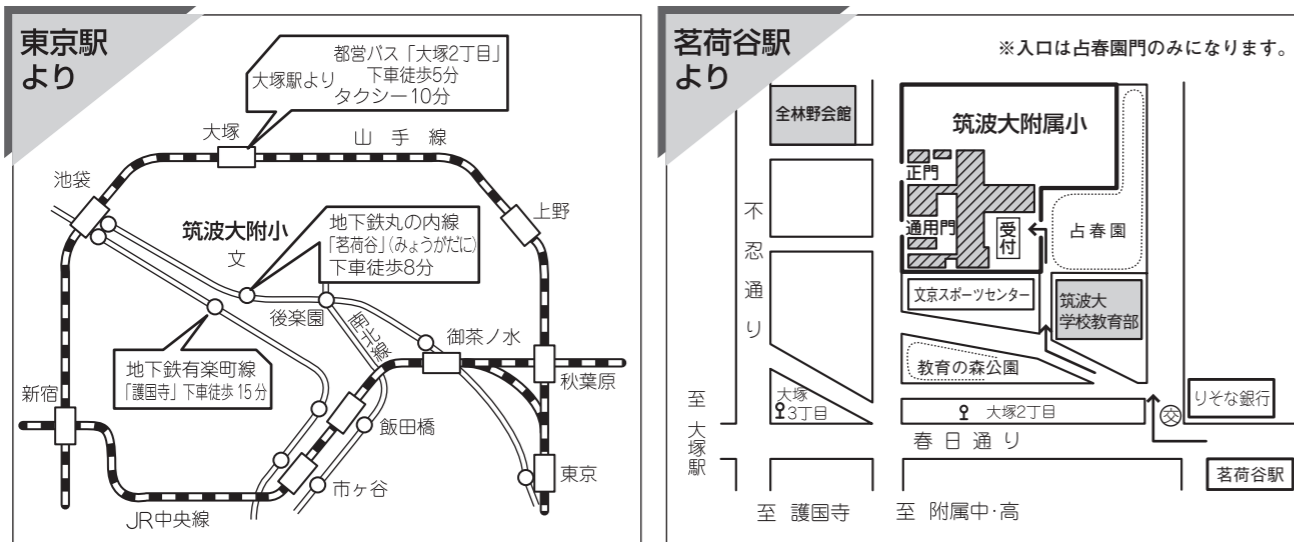
学習公開・研究発表会への参加について

- 参加方法
当日、「受付用紙」に氏名、住所等を記入し、受付で会費を添えて提出してください。
引換に資料をお渡しいたします。予約申込みはありません。申込みはすべて当日申込みのみです。
- 会費
5,000円（但し要項代を含む）
- その他
●授業開始直前は受付等がたいへん混雑します。ゆとりを持ってお越しください。
●入口は占春園門のみになります。
●個人情報保護のため、録音、撮影はできません。
●研修会当日の昼食を希望される方は、当日朝、会場入口で食券をお求めください。
●校内に荷物預かり所はありません。大きい荷物は予めどこかでお預けになって参会されることをお勧めします。

研究会情報のお知らせ

本校のホームページには、公開研究会の案内を載せてあります。こちらも、ご参照ください。
本校ホームページのアドレスは、<http://www.elementary-s.tsukuba.ac.jp/>です。

交通案内図



学習公開・研究発表会ご案内

研究主題

「きめる」学び

＜第3年次＞「きめる」を意識した授業とそこで育つ力②



本校では、チャレンジする意欲や冒険心が旺盛で、柔軟でしなやかな発想ができ、自分の力で粘り強く納得できる答えを見つけようとする「知的にたくましい子」を育てたいと考え、「きめる」をキーワードにして研究に取り組んで参りました。

研究テーマは、「『きめる』学び」です。今年は、第三年次の研究発表を行います。

この1年間、第二年次に引き続き、「『きめる』を意識した授業とそこで育つ力」について、各教科・領域ごとに研究を深めて参りました。

「きめる」ことが問題意識を生み、主体的に学習活動に取り組む子どもの姿を引き出します。そして、「きめる」ことによって、他者に伝えたいことや聞きたいことができ、そこに対話が生まれます。さらに、きめた課題や問題解決の方向性を振り返り、きめ直ししながら追究活動を続けることにより、深い理解に迫ることができると考えます。

このように考えると、本研究において明らかになってきた授業づくりの視点は、新学習指導要領が目指す「主体的・対話的で深い学び」の具体的な姿につながるものだとも言えるでしょう。

研究発表会では、実際に授業をご覧いただき、研究の成果や課題を発表致します。そして、ご参会の先生方からいただいたご意見を、今後の研究に生かしていきたいと考えております。ぜひ、ご参加ください。

期日 平成30年6月15日(金)・16日(土)

筑波大学附属小学校 一般社団法人 初等教育研究会

〒112-0012 東京都文京区大塚 3-29-1 TEL 03-3946-2014

【月刊『教育研究』初等教育研究の総合誌】平成16年4月、創刊100周年記念号を発刊！
平成30年度『教育研究』特集題（予定）

- 4月号 「多様性」を引き出す教師の役割
- 5月号 道徳の授業と評価
- 6月号 「つぶやき」の広がる教室
- 7月号 たくましい学び手を育てる
- 8月号 実技教科における「知識」
- 9月号 子どもの「問い」がいきる授業
- 10月号 私がつくりたい授業
- 11月号 統計教育
- 12月号 子どもが動き出す教材開発
- 1月号 子どもとつくる英語授業
- 2月号 教科の本質にせまる子ども
- 3月号 子どもが輝くカリキュラム



B5版 毎月10日発行 定価850円 年間購読料(送料込)10,200円
申込先: 〒112-0012 東京都文京区大塚 3-29-1 筑波大学附属小学校内 初等教育研究会 TEL.03-3946-2014

● 次回のご案内 ●

2018年度 学習公開・初等教育研究会

期日 2019年 2月8日(金)・9日(土) 於: 筑波大学附属小学校

研究主題 「きめる」 学び 〈第3年次〉

— 「きめる」を意識した授業とそこで育つ力② — 筑波大学附属小学校

8:00	9:30	10:10	11:30	12:30	1:40	1:50	4:00
受付	公開授業	授業についての協議	昼食	全体会 (全体発表)	移動	算数、社会、音楽 図画工作、道徳、情報・ICT 分科会Ⅰ 各部研究発表	

※両日とも公開授業開始時刻には、かなりの混雑となる会場があります。ご了承下さい。

学習公開 第1日目(6月15日・金)

学年	部	教科等	単元・題材・主題名	授業者	学年	部	教科等	単元・題材・主題名	授業者	
1	①				4	①	理科	1日の気温と天気	志田正訓	
	②					②	算数	四角形の性質	盛山隆雄	
	③	生 活 合	生き物をじっくり見ると	辻 健		③				
	④	算 数	たしざん	山本良和		④	道 徳	世界の中の日本	加藤宣行	
2	①	生 活 合	大すき、わたしのまち	山下真一	5	①	算 数	図形の角	中田寿幸	
	②	総 合 (ICT)	だれでも楽しめるプログラミング	鷺見辰美		②	社 会	食糧生産について考える	梅澤真一	
	③	算 数	分数	森本隆史		③	国 語	説明文を読む「生き物は円柱形」	青木伸生	
	④	図 工 (ICT)	なにに見える? このまよう	北川智久		④	音 楽	くり返しの和音進行	平野次郎	
3	①	社 会	働く人とわたしたちのくらし	由井 健	6	①	社 会	大陸に学んだ国づくり	粕谷昌良	
	②	図 工	この紙を助けて!	笠 雷太		②	体 育	水泳	齋藤直人	
	③					③	国 語	説明文を読む「書くこと」から読みの授業を創る	白坂洋一	
	④	体 育	鉄棒・川とび	平川 譲		④	算 数	文字と式	夏坂哲志	

分科会Ⅰ 第1日目(6月15日・金)

算数科部会	社会科部会	音楽科部会	図画工作科部会	道徳部会	情報・ICT部会
「きめる」「きめ直す」授業で育つ算数の考え	「よりよい社会」の形成に向け、問い続ける子どもを育む —社会科の本質に迫る「きめ直し」を生み出す授業—	音楽科における「知的たくましさ」に向かう「きめる」学びの授業モデル	「一人一人のきめる・きめ直す」を生かす図工授業のプロセスデザイン	道徳科の授業における「きめる」学びの授業モデル	ICT活用による各教科・領域の能力的要素の育成
	○講師 唐木 清志 (筑波大学)			○講師 浅見 哲也 (文部科学省)	○講師 中川 一史 (放送大学)

8:00	9:30	10:10	11:30	12:30	1:20	1:30	3:40
受付	公開授業	授業についての協議	昼食	全体会 (児童発表)	移動	国語、理科、家庭 体育、英語活動、総合活動 分科会Ⅱ 各部研究発表	

学習公開 第2日目(6月16日・土)

学年	部	教科等	単元・題材・主題名	授業者	学年	部	教科等	単元・題材・主題名	授業者
1	①	生 活 合	図書館について考える	梅澤真一	4	①			
	②	国 語	くり返しのあるお話を読む	弥延浩史		②	国 語	はじめ・中・終わりをいかして書く—読みの「着眼点」を書くことへ—	白坂洋一
	③					③	国 語	物語文を読む	桂 聖
	④	図 工 (ICT)	みえたみえたよ、かたちがみえた	北川智久		④	英 語	日本の中の世界	加藤宣行
2	①	音 楽	歌唱「どれだけのばそうかな?」	笠原壮史	5	①	図 工	鑑賞「絵の中に入ると」	仲嶺盛之
	②					②	体 育	鉄棒・ボール	眞榮里耕太
	③	体 育	川わたり・追いかけてターザン	清水 由		③	算 数	整数の性質	森本隆史
	④	音 楽	鑑賞 聴き取ったことを「動く」	高倉弘光		④	算 数	小数の乗除と割合	田中博史
3	①				6	①	理 科	植物の養分と水の通り道	鷺見辰美
	②	国 語	ファンタジーを読む	青山由紀		②	理 科	ものの燃え方と空気	佐々木昭弘
	③	道 徳	教科書教材を用いた問題解決的な学習(役割演技の効果的な活用)	山田 誠		③	社 会	鎌倉幕府の始まり	山下真一
	④	算 数	わり算	大野 桂		④	家 庭	安全な活動について考えてみよう	横山みどり

分科会Ⅱ 第2日目(6月16日・土)

国語科部会	理科部会	家庭科部会	体育科部会	英語活動部会	総合活動部会
子どもの主体性を育む国語科の「きめる」学びの授業モデル	「きめる」学びで理解を深める授業モデル	「きめる」学びを通して実践力を育む授業デザイン	技能を身につける過程で思考力を高める「きめる」学びの授業モデル	聞こうとする力と表現力を育む「きめる」学びの授業モデル	一人ではできない価値ある活動を創りだす子どもを育てる総合活動
○講師 甲斐 雄一郎 (筑波大学)		○講師 木村 範子 (筑波大学)		○講師 蒔田 守 (元筑波大学附属中学校)	